

令和2年6月24日（水）
国土交通省関東地方整備局
高崎河川国道事務所

記者発表資料

国道17号渋川西バイパスにおいて 「フレームワークモデル工事」による工事発注を試行します。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、技術者の確保や労働力、資機材の調達が困難である等の工事内容や地域特性を踏まえ、競争参加者が少数と見込まれ、技術的難易度が比較的低い工事について、受発注者双方の施工体制確保を図る必要があることに鑑み、該当する複数の工事（フレームワーク）について、予め参加希望者の意思を確認し、施工能力を審査した上で、特定工事参加企業名簿を作成、その中から複数の工事参加者を指名する「フレームワークモデル工事（総合評価落札方式）」を試行します。

今回公表する案件に係わる発注予定情報の公表及び参加意思表示等の申請受付については、高崎河川国道事務所ホームページ及び事務所掲示板にて公表しています。

高崎河川国道事務所

「フレームワークモデル工事（総合評価落札方式）の試行」について

<https://www.ktr.mlit.go.jp/takasaki/takasaki00770.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

住所：群馬県高崎市栄町6-41 電話：027-345-6000（代）

副所長（技） 山崎 茂（やまざき しげる） 内線：204

工務第二課長 島倉 照勝（しまくら てるかつ） 内線：411

高崎河川国道事務所ホームページ

高崎河川国道

検索

フレームワークモデル工事(総合評価落札方式)の試行について

